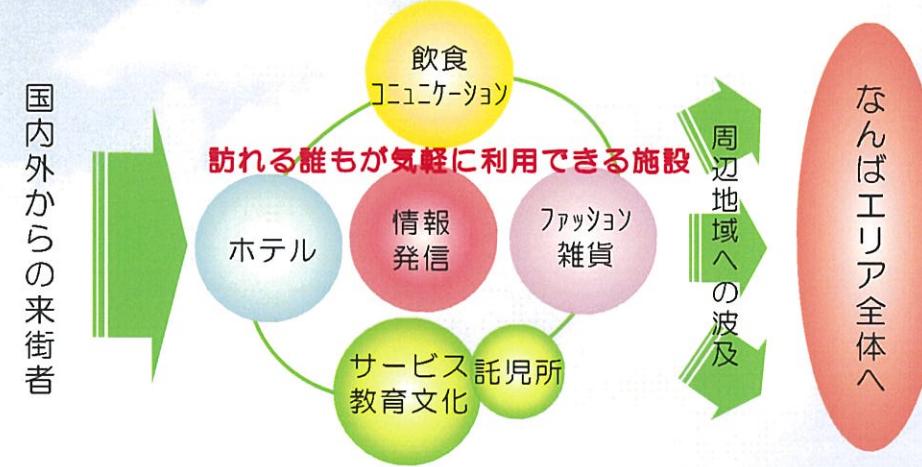


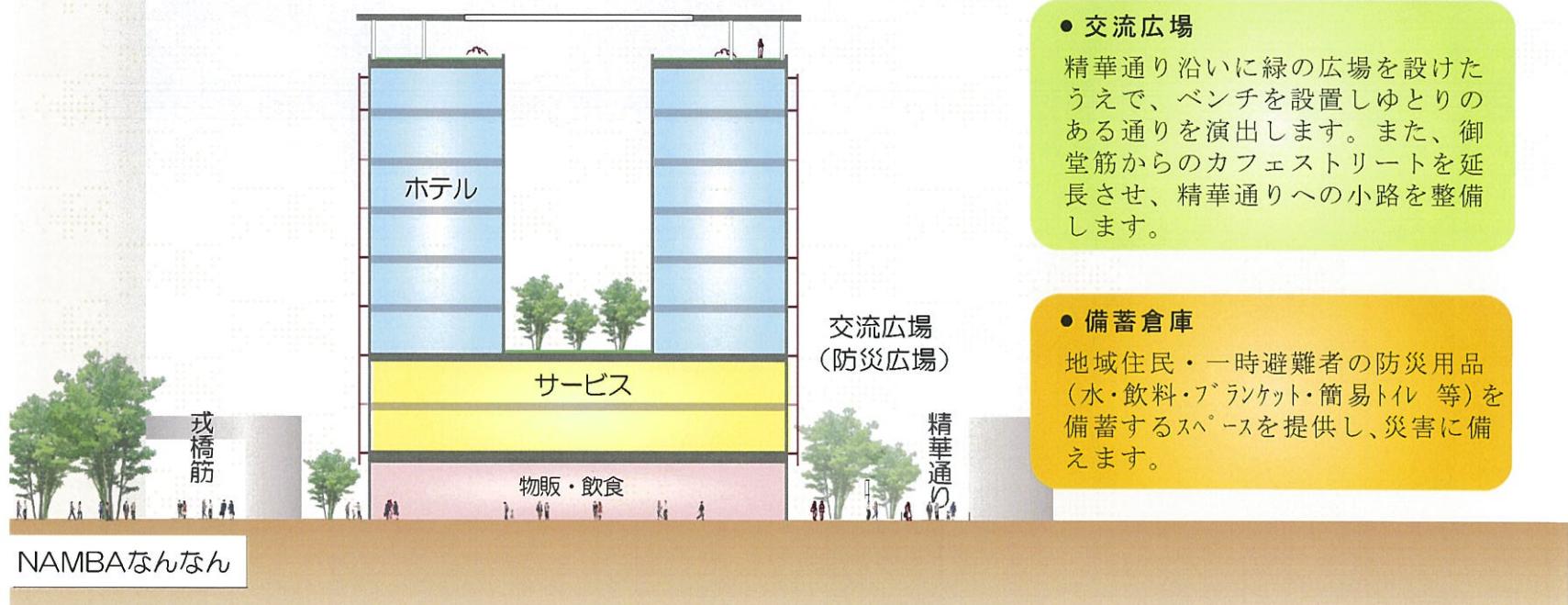
「B② 計画する建物に占める各用途別の割合について」



■ 施設コンセプト



■ 建物の階別構成イメージ



• ホテル • • • 約60%

国内外の観光客が訪れるミナミの繁華街にあるという利便性の高い立地を活かして、施設上層階に全国展開しているホテルを誘致します。また宿泊客がくつろげる空間となるよう動線は別に計画します。

• サービス店舗 • • • 約25%

駅前立地を活かして沿線地域からなる利用者を促し、健康や教育・文化的要素を含めたサービスステナントを誘致します。

• 物販・飲食店舗 • • • 約15%

低層部に新たな商業施設を誘致することで、難波周辺の集客効果を高めます。また、ホテルを利用する観光客の利用も見込まれます。

• 交流広場

精華通り沿いに緑の広場を設けたうえで、ベンチを設置しゆとりのある通りを演出します。また、御堂筋からのカフェストリートを延長させ、精華通りへの小路を整備します。

• 備蓄倉庫

地域住民・一時避難者の防災用品（水・飲料・ブランケット・簡易トイレ等）を備蓄するスペースを提供し、災害に備えます。

※ 今後、関係者との協議によって提案内容に変更が生じる可能性があります。